週刊ビル経営

2019年 5 月27日

「第56回ＲＥＢ－1000社の会」開催

テクノロジーを武器とする急成長企業の社長が登壇

SD建築企画研究所

東京都渋谷区

今月20日、建築・設計・不動産事業などを展開するSD建築企画研究所（東京都渋谷区）代表取締役の清水修司氏が理事長を務める「第56回REB－1000社の会」（不動産ビジネスの商機を拡大するセミナー&情報交流会）」が、今回も「SYDホール」で開催された。

「REB－1000社の会」は、建築・不動産事業者による勉強会や情報交換、業界内での人的交流の促進を目的とした会。これまでは年に2～3回と定期的に開催してきたが、昨今は開催回数を増やし、勉強及び交流の場を積極的に提供してきた。今回のセミナーは「テクノロジーを武器に『不動産業界のamazon』を目指す急成長企業の社長が語る」と題し、GA technologies（ジーエーテクノロジーズ、東京都港区）代表取締役社長の樋口龍氏が講演を行った。

樋口氏は幼少期からサッカー選手を目指し、ジェフユナイテッド市原に育成選手として所属。後に夢を諦めてビジネスマンに転身し、不動産業界に入った経歴を持つ。2013年には、AIを活用した中古不動産の総合的なプラットフォーム「RENOSY®」の提供を行うGA technologiesを設立。AIを活用した不動産業務支援ツールTechシリーズや不動産オーナー向けのアプリ「OWNR by RENOSY」なども開発・運営する。

同セミナーでは、自身の紆余曲折を経た経歴とこれらサービスを説明し、今後の不動産業界の展望についても熱く語った。ちなみに同会理事長の清水修司氏は、同社の顧問役を務めている。

セミナー終了後は情報交流会を盛大に開催。来場した約200名が積極的に情報交換を行い、新たなビジネスに繋がった人も見られた。また、この機会に樋口氏と交流を持ちたい人が並び長蛇の列を形成。普段知り合う機会の少ない事業者同士が情報交換できると参加者からは好評である。清水氏は「次の開催日はおおむね決まっており、登壇者も決定済みです。会場の収容人数は約200名ですが、発表後予約で直ぐに埋まるのでは」と語った。次回の開催をお楽しみに。

代表取締役
清水　修司氏

▼多くの参加者が集まった